

「アイクレオ」ブランド通信

～乳幼児用粉ミルク「アイクレオ」 2024年春に溶けやすくリニューアル！
赤ちゃんを待たせず、育児負担を軽減～

創業以来変わらない「子どものココロとカラダのすこやかな成長」への想い



江崎グリコは、今から約100年前の1922年に創立しました。
菓子から始まった事業は100年にわたり領域を広げながら、
今では、アイス、乳製品、加工食品などへと
事業を展開するまでに至っています。

そうした中、100年以上の間、変わらないものの一つが
「子どものココロとカラダのすこやかな成長」への想いです。

赤ちゃんの成長と発達をサポートする「アイクレオ」



“赤ちゃんのために、母乳に近いミルクを”。
そんな想いを抱えた小児科医グループが開発したミルクが、「アイクレオ」の原点です。

母乳の成分を徹底的に研究し、栄養バランスだけでなく、
味・色・香り、体への優しさまで、母乳に近づけたミルクづくりを目指しています。

「アイクレオ」商品ラインアップ



愛とたしかな栄養に満ちた、アイクレオのこだわりの証です。
すこやかな発育への願いを込めた品質を、お子さまとご家族に届けます。



0～1歳頃までの育児用粉ミルク「アイクレオ バランスミルク」

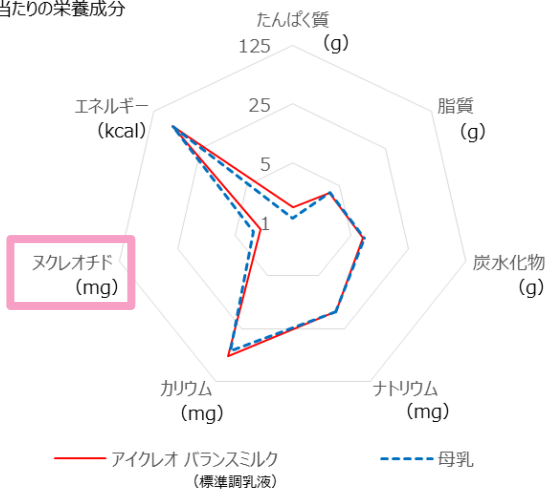
粉タイプ
アイクレオ
バランスミルク



「アイクレオ バランスミルク」は母乳を目指し、成分一つ一つと原料にもこだわりながら、赤ちゃんのうんちについて考えた、やさしいミルクです。

①ビフィズス菌を増やす“ヌクレオチド”を母乳に近い量配合

100ml当たりの栄養成分



「アイクレオ バランスミルク」は、赤ちゃんの成長に必要な“母乳に含まれる5種類のヌクレオチド※1”を国内のメーカーで初めて配合しました。ここまで母乳に近づけた量※2のヌクレオチドを配合している粉ミルクは、「アイクレオ」だけです※3。さらに、その他の成分についても、母乳をめざし、一つ一つこだわって配合しています。

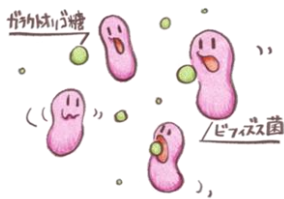
また、乳児用液体ミルク「アイクレオ 赤ちゃんミルク」も、バランスミルク同様に母乳に近づけた配合となっています。

※1 ヌクレオチドのうち主要な5種類の成分（5'-シチジル酸、5'-ウリジル酸ナトリウム、5'-アデニル酸、5'-イノシン酸ナトリウム、5'-グアニル酸ナトリウム）を「バランスミルク」に配合。

※2 ヌクレオチド5種類の総量について

※3 2018年6月 当社調べ

②ビフィズス菌に働く“ガラクトオリゴ糖”を配合



ビフィズス菌を増やすオリゴ糖は、たくさんの種類があります。「アイクレオ」のミルクは、母乳にも含まれるガラクトオリゴ糖を配合することにこだわりました。母乳で育てている赤ちゃんのうんちを、めざしています。

③母乳と同程度の赤ちゃんにやさしい塩分量



赤ちゃんも大人と同じで、塩分をとり過ぎると体に水分がたまりやすくなります。だから、母乳と同程度の塩分量におさえました。

※生後9か月間（哺乳量230リットルとして）に母乳もしくはミルクから摂取するナトリウム量を食塩量へ換算（食塩量換算式：ナトリウム量g×2.54）

※生後9か月間の食塩摂取目安量は189g（日本人の食事摂取基準2020年版から算出）

1歳～3歳頃までの幼児用粉ミルク「アイクレオ グローアップミルク」

粉タイプ
アイクレオ
グローアップミルク



お子さまに必要な栄養素を補うだけでなく、すこやかな発育をサポートするために乳由来成分であるMFGMを配合。卒乳後の元気なカラダづくりを応援するために開発された粉ミルク、それが「アイクレオ グローアップミルク」です。

① 発育をサポートする、乳由来成分「MFGM※」を日本で初めて配合

MFGM 配合

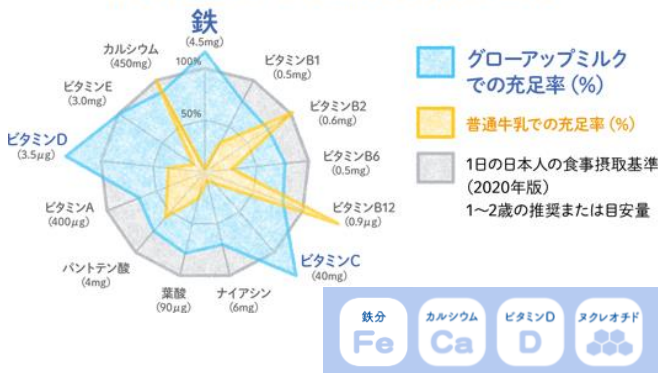


※MFGM (milk fat globule membrane; 乳脂肪球皮膜) とはミルクの栄養素を含む皮膜のことです。
※原材料のたんぱく質濃縮ホエイパウダーに含まれます。

MFGM (エムエフジーエム) とは、Milk Fat Globule Membrane (乳脂肪球皮膜) の略称です。母乳にも含まれている成分で、たんぱく質やリン脂質など様々な栄養素が含まれているため、離乳後の体調管理が気になる1歳頃から3歳頃の幼児期に積極的に摂りたい成分です。幼児期の元気なカラダづくりのために、海外でも注目されています。韓国・フィリピン・マレーシアなどアジアを中心とした海外では、赤ちゃんの頃から粉ミルクや食品を通じてMFGMを与えるママやパパが増えています。

② バランスのよい栄養で、すこやかな発育をサポート！

1日400ml摂取したときの日本人の食事摂取基準に対する充足率 (%) ※1～2歳の推奨量・目安量を100%とする

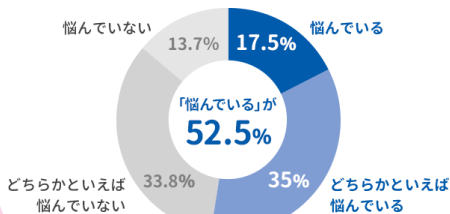


1歳頃から3歳頃の幼児期は、カラダが大きく成長する時期です。しかし、毎日の食事の中ですこやかな発育に必要な栄養をしっかり摂ることはとても大変です。

そこでグローアップミルクは、発育に大切なMFGMに加え、不足しがちな鉄、カルシウムの吸収を助けるビタミンDなどを配合。バランスよく栄養成分を補い、お子さまの成長をしっかりサポートします。

<コラム> 子どもの体調管理に悩むママやパパは2人に1人。

子育て世代のママやパパの約50%が、毎日の子どもの体調管理に悩んでいます。



特に、1歳からは、お出かけする機会が増えたり、保育園に通ったり…と、活動の幅が大きく広がる時期。その一方でお子様の体調管理がこれまで以上に心配になる時期でもあります。



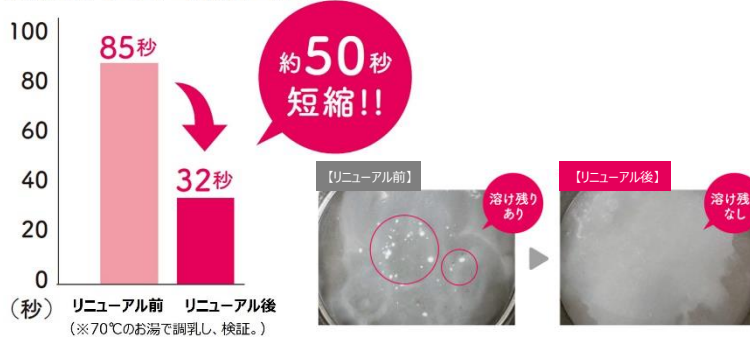
※全国の1～3歳の子どもを育てる20～30代の有職パパママ600名を対象とした『1～3歳のお子様の体調管理に関する調査』より (江崎グリコ株式会社 調べ (n=651 SA))

2024年6月末より、乳幼児用粉ミルク「アイクレオ」が溶けやすくリニューアル！

乳幼児用ミルク「アイクレオ」ブランドの粉ミルク7品について、より溶けやすくダマになりにくい品質にリニューアルし、2024年6月24日（月）より、全国で順次販売開始。
「アイクレオ バランスミルク」は、2024年春に本格稼働を開始した岐阜工場の最新設備での製造により、溶けるまでの平均攪拌時間が従来品と比べ半減しました。

リニューアルポイント① 溶解性の向上

<乳幼児用ミルク「アイクレオ バランスミルク」>
溶けるまでの平均攪拌時間



新工場での最新設備導入により、より溶けやすくダマになりにくい品質を実現。「アイクレオ バランスミルク」においては、溶けるまでの平均攪拌時間が従来品と比べ半減（左図）。「アイクレオ グローアップミルク」においても、溶けやすくなり、乳幼児用粉ミルク「アイクレオ」シリーズ全体として、業界トップレベル※の溶けやすさに改善。

※お湯で調乳し、溶けるまでの平均攪拌時間を比較（自社調査）

バランスミルク リニューアルポイント② プラスチック使用量を削減



複数缶セットの包装材料を紙に変更し、プラスチック使用量を削減。また、天面には親子の「やりとり遊び」にも使えるイラスト付き（天面デザインは2種）。

2024年春に本格稼働開始！粉ミルク「アイクレオ」を生産する岐阜工場

最新設備によりオートメーション化を推進、品質を安定させました。

「お子様によりよいものを選びたい」と願うママ・パパにとってより安全・安心なミルクをお届けします。

●主な特徴

1. 粉にやさしい輸送方式を導入し、粉ミルクを高品質化 溶けやすさを向上
2. DXの推進による品質の安定化・生産効率の向上
3. 環境負荷の低減・省エネルギー化や再生可能エネルギーの活用

※詳細はこちら

[プレスリリース「岐阜工場に粉ミルクの新工場 稼働・出荷開始～乳幼児用粉ミルク「アイクレオ」ブランドを生産 最新設備で溶けやすさ向上～」](#)（2024年6月17日）



日本初の乳児用液体ミルク「アイクレオ 赤ちゃんミルク」(0~1歳頃まで)

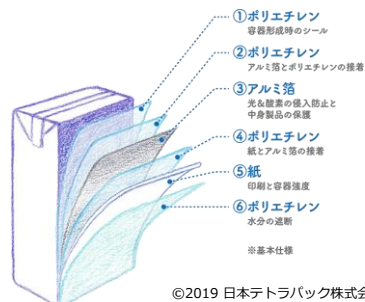
●日本初の液体ミルクを発売

日本で2018年8月の法令改正で製造・販売が解禁され、2019年1月31日に厚生労働省、3月5日に消費者庁より日本で最初に承認・許可を受けた江崎グリコから、日本で初めての液体ミルク「アイクレオ 赤ちゃんミルク」が同年3月5日に発売されました。

赤ちゃんにとっては母乳は最良の栄養ですが、粉ミルクと同じ栄養成分で、母乳が足りない時だけではなく、夜中の授乳やお出かけの時などにも、調乳の必要なく常温で飲ませることができます。また、紙パックに無菌充填されており、9カ月間の常温保存が可能なのも「アイクレオ 赤ちゃんミルク」のポイントです。

<ポイントその1> 世界で一番使われている「紙パック」

海外の乳児用液体ミルクで主流となっている紙パックを使用。6層からなる構造でしっかりおいしさを守ります。しかも軽くて持ち歩きやすく、捨てやすいのも特徴です。



<ポイントその2> 赤ちゃんにごくごく飲んでほしい安心の「白さ」

乳児用液体ミルクは長時間かけて加熱殺菌すると、ミルクの成分が焦げ、茶色がかかります※。「アイクレオ 赤ちゃんミルク」は、超高温短時間殺菌で余分な熱を加えないことで、ミルク本来の白さを実現しました。

※レトルト加熱殺菌。グリコ試作結果より。

アイクレオ
赤ちゃんミルク



グリコサンプル
※レトルト加熱殺菌



<ポイントその3> 長期保存も安全安心

成分ひとつひとつと原料にこだわったミルクを、「無菌パック製法」で無菌化された状態でつめるので、常温で賞味期限9カ月の長期保存が可能です。そのため、いざというときの備えにも安心です。



商品名：アイクレオ 赤ちゃんミルク
希望小売価格：243円前後（税込）
賞味期限：9カ月
保存方法：常温を超えない温度で保存
内容量：125ml
主な使用シーン： 災害時・深夜の授乳時・外出時・調乳に不慣れな方に赤ちゃんを預ける時など
許可表示：母乳は赤ちゃんにとって最良の栄養です。「アイクレオ赤ちゃんミルク」は母乳が不足したり与えられない場合に母乳の代わりをする目的で作られたものです。



そもそも“液体ミルク”とは？

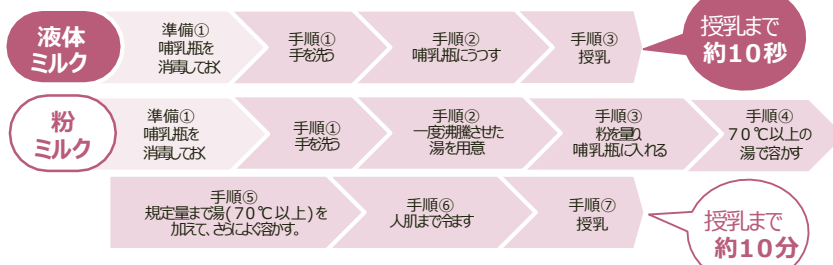
● 常温でそのまま飲める液体ミルク

液体ミルクは、栄養成分は粉ミルクと同じで、そのまま授乳できるよう販売されている母乳代替製品です。常温保存ができるため、外出時の持ち運びや普段使いのストックにも安心・便利。お湯や温度調整用の水を持ち歩く必要がない、誰でも簡単に授乳できるなど、さまざまなメリットがあります。

<カンタン授乳！液体ミルクの特徴>

- 粉ミルクと同等の栄養成分
- 開封前なら長期保存が可能
- 新生児から利用可能
- 欧州では女性の社会進出を背景に1970年代から普及
- 常温保存可能・調乳の必要なし

・液体ミルクと粉ミルクの授乳までのステップ比較



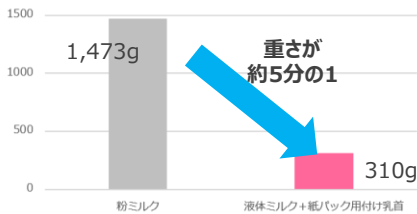
液体ミルクの準備から授乳までの手順

※アイクレオ 赤ちゃんミルクの場合



・外出時の荷物量に大きな違い

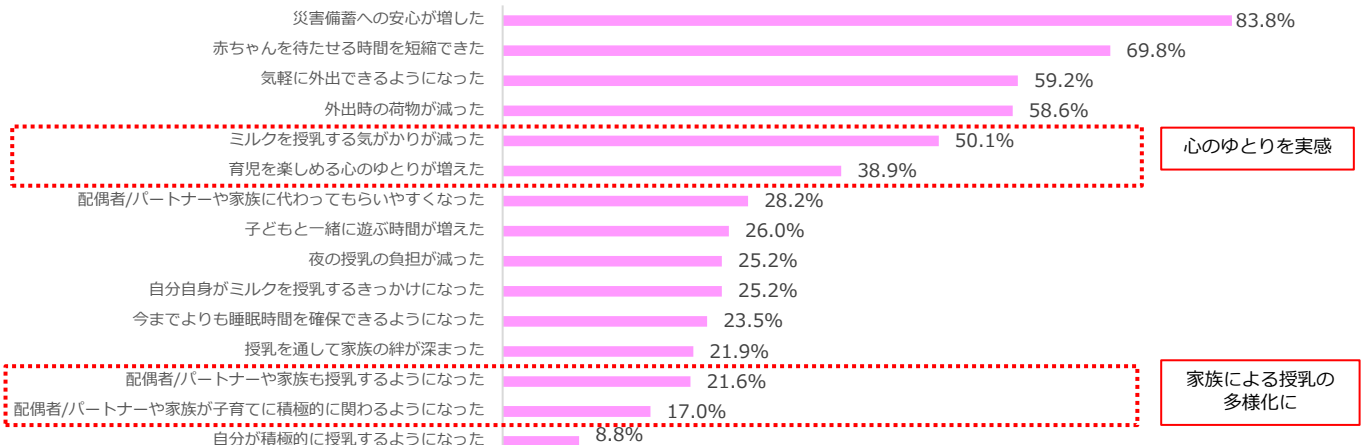
※ジェクス社「チュチュ 紙パック用乳首」使用時



● 「液体ミルク」は災害時や外出時だけでなく、日常での“不安”や“負担”軽減に貢献

「液体ミルクを使用後の育児変化」に関するパパママへの意識調査では、「災害備蓄への安心が増した」が83.8%、「気軽に外出できるようになった」が59.2%、「外出時の荷物が減った」が58.6%と、災害時の不安や外出時の準備負担の軽減を感じているパパ・ママが多いことが分かりました。また、日常においても、簡単さゆえに、心のゆとりも感じているパパ・ママが増えていることや、液体ミルクが、家族による授乳の多様化の一因にも繋がっていることがうかがえました。

【液体ミルクの使用後の育児の変化】(使用経験者n=343)



【出典】江崎グリコ株式会社「液体ミルクに関する調査」(2020年2月)

男性育児参画の重要性 ～専門家の声から～

【京都大学大学院 教育学研究科 教授 明和政子（みょうわ まさこ）先生】

- 育児場面でよく使われる脳内のネットワーク「親性脳」は、親になった時点で自然につくられるものではなく、育児経験を通じてしだいに形成されていくもの。親性脳は、子育てに関わることで誰もが獲得し得るものであり、そこには生物学的な性差（男女差）はない。「共同養育」こそが、人類にとって自然な子育ての形。
- 海外の研究から、性差にかかわらず、育児経験が多い親ほど、親性脳を構成するネットワークが強く活性化することが示されている。
- 男性が親性脳を発達させる上で、特に効果的な育児行動としては、親子の直接的な身体接触をとまなう「オムツ替え」と「授乳」が挙げられる。



※詳細はこちら：[Glico Co育てNEWS LETTER第6号「科学からひも解“男性育児”」](#)

【大妻女子大学 人間関係学部 社会学科 教授 田中俊之（たなか としゆき）先生】

- 男性も、妊娠期から子育てに関わるのが大切。それにより、赤ちゃんへの愛着が育まれ、徐々に父親になる自覚が形成される。
- 誕生から1年間は、とりわけ赤ちゃんとの愛情に基づいた関係を築くために重要とされている期間。授乳や寝かしつけなど、できる育児を増やすことで、良好な親子関係につながる。
- 育児を通じて、柔軟な時間感覚を身につけた男性は、個々の家庭にとってはもちろん、企業にとっても貴重な人材だと考えられる。



※詳細はこちら：[【男性育休取得者、および取得予定者とそのパートナーへの育休意識調査】](#)

「商品」と「サービス」の両面で行う、Glicoの“Co育て支援”

江崎グリコは、創業時から進めてきた「子どものココロとカラダのすこやかな成長」への貢献を更に進める取り組みとして、現在「商品」と「サービス」の両面でさまざまな取り組みを進めています。

●「Co育てPROJECT(こそだてプロジェクト)」

「Coparenting」という育児の概念をベースに、夫婦間等のコミュニケーションや育児協同の「Co育て」を促すことで、社会全体で家族の良好な関係づくりを進める取り組みです。企業向け両親学級「みんなの育休研修」の開催、妊娠期から育児期まで使える子育てアプリ「こべ」（無料）などさまざまなサービスの提供を行っています。

※詳細はこちら：[「Co育てPROJECT」紹介サイト](#)



● 栄養士・管理栄養士（子供心理カウンセラー）の相談事業

当社の栄養士・管理栄養士（全国約200名）を通じて、病産院・赤ちゃん専門店・オンラインなどで育児相談を行うなど、一人一人に寄り添い、一緒に考え、ご家族が笑顔で育児ができるようにサポートする活動等を行っています。

● オンラインでの“子育て支援”取り組みについて

アイクレオでは、赤ちゃんの月齢や、ママ・パパが気になるテーマに合わせた「オンラインお話し会」を実施しています。栄養士や管理栄養士の資格を持つ「子供心理カウンセラー」がママ・パパのちょっとした不安やお悩みに寄り添ったお話をいたします。気軽に、少人数での育児相談ができるお話し会もご用意しています。

※詳細はこちら：[アイクレオブランドサイト「お話し会」紹介ページ](#)



● 双子や三つ子など多胎育児をする家庭の孤立を防ぐための“多胎児家庭支援”

双子や三つ子などを育てる多胎育児は「授乳回数の多さ」「睡眠不足」「過大な心身への負担」など過酷な実態が問題となっています。

江崎グリコは育児負担の軽減に向け、2020年7月より、「多胎児をもつご家庭への支援」をミッションに掲げる一般社団法人 日本多胎支援協会のご協力のもと、多胎児家庭向けの「液体ミルク」購入補助支援やオンライン相談サービス等を実施してきました。

本支援に対し、多くの多胎児家庭から反響をいただき、支援登録団体数は、当初の10団体から28団体に拡大しました。多胎児家庭・支援登録団体からの強い継続要望を受け、この度、支援期間を2025年7月14日まで延長することとなりました。

※詳細はこちら：[プレスリリース「双子や三つ子などの多胎児家庭を支援「乳児用液体ミルク」の購入補助支援、5年目へ」（2024年7月12日）」](#)



「多胎支援団体との共同開催のオンラインお話し会」に関する登録団体からの声

オンラインお話し会は、ご自身もふたごママという、栄養士でもあり子供心理カウンセラーでもある方々が担当されていて親しみやすく、チームワークよくスムーズに運営され、内容はとてもわかりやすかったです。

液体ミルクを使ったことのないピアサポーターや専門職の方々からも、「最新の情報が得られた」と大変好評でした。ありがとうございました。



(ひょうご多胎ネット 代表 天羽千恵子 様)

ハイブリットお話し会（リアル「ふたごハウス」とオンライン）を開催しました。リアル参加者のみ、液体ミルクサンプルを提供し、調乳体験を実施。液体ミルクをすでにお使いの方も、使う中での疑問が解消され、すっきりされていました。授乳や栄養相談では「なぜそのような質問をされるのか」という背景も受け止めたやり取りが印象的で、多胎育児経験のある栄養士・子供心理カウンセラーならではの対応でした。一体感もあり、とてもよい時間でした。



(NPO法人つなげる 代表理事 中原美智子 様)

＜コラム＞ 日常だけでなく災害時にも役立つ「液体ミルク」

● 液体ミルクと災害備蓄

災害大国・日本では、地震や台風などで毎年各地に多くの被害がもたらされます。災害時の育児環境は極めて過酷になるため、災害時にも安全性・利便性の高い液体ミルクの備蓄を進めることが今後の対策の一つとなります。

2018年の北海道胆振東部地震の際、海外から救援物資として液体ミルクが提供されましたが、当時はまだ日本での販売が解禁されていなかったことに加え、安全性への不安や、使用方法の周知が不十分であった結果、ほとんど使われずに廃棄されてしまうという出来事もありました。

液体ミルクの正しい理解と定着は、赤ちゃんのための災害備蓄の観点からも重要な課題です。

● 液体ミルクの日本解禁への道のり

液体ミルクは1970年代から世界各国で普及していますが、日本では食品衛生法、健康増進法（特別用途食品）ともに、母乳代替品は粉ミルクしか基準が設定されていなかったため普及が進みませんでした。しかし昨今、液体ミルクを要望する声が高まったことを受けて2018年に基準が設定され、日本でも製造・販売が解禁されました。

その背景にあったのが2016年の熊本地震でフィンランドから提供された液体ミルクが注目されたことです。災害時のストレスで母乳が出にくくなったり、粉ミルクを作るための清潔なお湯の入手が困難なことから、液体ミルクの必要性を訴える声が一気に高まりました。

液体ミルクの衛生面での信頼性は高く、世界保健機関(WHO)と国連食糧農業機関(FAO)では、感染リスクが高い乳幼児のために、災害時には粉ミルクよりも無菌状態の液体ミルクを推奨しています。日本でも、金属缶、レトルトパウチ、紙パックの容器で規格基準が設定され、液体ミルクの製造・販売が可能になりました。

● 自治体と連携し、“防災”に加え“子育て支援”を推進

「道の駅」に関して、国土交通省では2024年7月、道の駅が有する地方創生の拠点機能と防災拠点機能に焦点を当て、まちぐるみで戦略的に取り組む自治体と道の駅を応援する制度の提案が行われました。

これに先駆けて江崎グリコでは、2021年1月に、地域の活性化及び町の防災体制の強化を目的として、**島根県飯南町、一般社団法人 飯南町観光協会**と、『道の駅 赤来高原における相互協力に関する連携協定』を締結。また、2024年3月には、**岐阜県大野町と江崎グリコ**にて、**相互協力に関する連携協定**を締結しました。

「道の駅 赤来高原における相互協力に関する連携協定」

防災の重要拠点の一つ「道の駅」において、災害発生時に熱源や器具を必要としない食品(乳児用液体ミルク、レトルト食品、菓子)の備蓄を三者協働(島根県飯南町、一般社団法人 飯南町観光協会、江崎グリコ)でスタート。中でも、液体ミルクでは、同所での常時販売を通じ、その商品在庫を備蓄としながら、売れた分を新たに補充していく「道の駅ローリングストック法」を実施することで、“防災”だけでなく“子育て支援”にもつなげています。(当社としては全国で初の取り組み)

※詳細：[「道の駅 赤来高原における相互協力に関する連携協定」に関するプレスリリース](#)

「岐阜県大野町と相互協力に関する連携協定」

大野町の道の駅「パレットピアおおの」での乳児用製品の備蓄のほか、道の駅に併設する子育て支援施設「ばすてる」において、子育て支援セミナーなどについて連携。当社が自治体との協定に基づき、「道の駅」で液体ミルクのローリングストックに関わるのは、中部地方では初(全国で2例目)。広域的な防災拠点機能を持つ道の駅「防災道の駅」において液体ミルクのローリングストックに取り組むのは、初となりました。

※詳細：[「岐阜県大野町との連携協定」に関するプレスリリース](#)



調乳なしでそのまま飲める「液体ミルク」は赤ちゃんの災害備蓄として不可欠



道の駅「赤来高原」、飯南町との連携協定式



岐阜県大野町との連携協定式

道の駅「パレットピアおおの」外観

「アイクレオ」商品一覧

●アイクレオ バランスミルクと赤ちゃんミルクは、2024年マザーズセレクション大賞W受賞

マザーズセレクション大賞（主催：一般社団法人日本マザーズ協会）は、子育てをする日本のママの自由投票による得票のみで選出されるアワードです。アイクレオは2024年「バランスミルク」と「赤ちゃんミルク」で同時受賞をしました。

バランスミルクには「母乳に近い栄養素と飲みやすさで選びました。溶けやすい！」「味が好みみたいで、たくさん飲みます！」、赤ちゃんミルクには「常温でそのまま使えるため、外出時にとても便利！紙パックなので、潰して捨てられます。」という声が寄せられています。



第16回 2024年度
マザーズセレクション大賞受賞
一般社団法人日本マザーズ協会



アイクレオ バランスミルク

<大缶(800g)>

<小缶(320g)>

<スティックタイプ12.7g×10本>

小さな体と心を想い、赤ちゃんに理想的な栄養である母乳に近いミルク。愛をこめた品質を、赤ちゃんとお母さんお父さんへ。大缶は片手でも開け閉め簡単なキャップを採用しています。スティックタイプは持ち運びにも便利です。



アイクレオ 赤ちゃんミルク

<125ml >

<125ml×3本>

小さな体と心を想い、赤ちゃんに理想的な栄養である母乳に近い乳児用液体ミルク。愛をこめた品質を、赤ちゃんとお母さんお父さんへ。「無菌パック製法」で無菌化された状態でつめるので、常温での長期保存が可能です。いざという時の備えにも安心です。まとめ買いに便利な3本パックもあります。



アイクレオ グローアップミルク

<低出生体重児用>

【医療機関専用】赤ちゃんの出生数は年々減少する一方で、低体重で生まれてくる赤ちゃん（低出生体重児）の割合は増えています。低体重の赤ちゃんがお母さんのお腹の中と同じように発育するためには、少ない哺乳量で多くの栄養を摂る必要があります。アイクレオでは、赤ちゃんにできる限り負担をかけずに、必要な栄養を補うことができるよう研究を重ねた、低出生体重児用ミルクを開発。全国の医療機関で幅広く採用され、赤ちゃんのすこやかな成長・発育を応援しています。※一般には販売していません。専門医の指示によりご使用いただいております。



アイクレオ グローアップミルク

<大缶(820g)>

<スティックタイプ(13.6g×10本)>

お子様に必要な栄養素を補うだけでなく、すこやかな発育をサポートするために乳由来成分であるMFGM（Milk Fat Globule Membrane; 乳脂肪球皮膜）を配合。卒乳後の元気なカラダづくりを応援するために開発された粉ミルク、それが「アイクレオ グローアップミルク」です。大缶は片手でも開け閉め簡単なキャップを採用しています。スティックタイプは持ち運びにも便利です。